

2010年5月24日

トピー工業株式会社

中国の建機部品製造拠点の生産能力を増強

— 成長市場のニーズを確実に捉える現地生産供給体制の強化 —

トピー工業株式会社（本社:東京都品川区、社長:清水良朗、以下「トピー工業」）は、自動車・産業機械部品事業において、中国における建設機械部品の製造拠点である青島トピー機械有限公司（以下「青島トピー」）に対し約6億円を投資して、履帯の構成部品であるリンク、ブッシュの加工ライン及び履帯の組立ラインの能力増強をいたします。

建設機械市場は、世界的な金融危機の影響を受け、大きく縮小しました。しかし、中国市場は、著しい経済成長を背景に建設需要、道路整備などのインフラ整備を進めるなか、油圧ショベル需要の成長を維持し、中長期的にも成長が期待されます。

トピー工業は、2002年に中国における建設機械の足回り部品である履帯の製造・販売の拠点として、青島トピー山推機械有限公司（現：青島トピー）を設立し、日系建設機械メーカーを中心に営業展開してまいりました。また、2008年には、出資比率を引き上げ、トピー工業グループの中国における建設機械部品事業の基盤を一層強固なものにいたしました。今回、青島トピーでは、中国市場の旺盛な需要に応えるため、リンク加工能力を300%、ブッシュ加工能力を40%、履帯組立能力を50%それぞれ増強いたします。2010年の夏から順次稼働し、2011年1月には、今回増強する全設備の稼働開始を目標としております。成長市場のニーズを確実に捉える現地生産体制の強化により、トピー工業グループにおける中国の履帯市場に対する日本と、中国での最適供給体制を再整備するとともに、あわせて現地調達率を促進させることで収益構造を強化いたします。



写真：青島トピー機械有限公司

トピー工業は、油圧ショベルに代表される建設・鉱山機械の足回り部品である履帯・履板における国内トップメーカーとして、すべての国内建設機械メーカーから高い信頼と圧倒的なシェアを獲得しています。今回の能力増強により、トピー工業は履帯の総合的な供給基盤を一層強化し、グローバルワイドな建設機械の「総合足回り部品メーカー」としての地位を確立してまいります。

以上

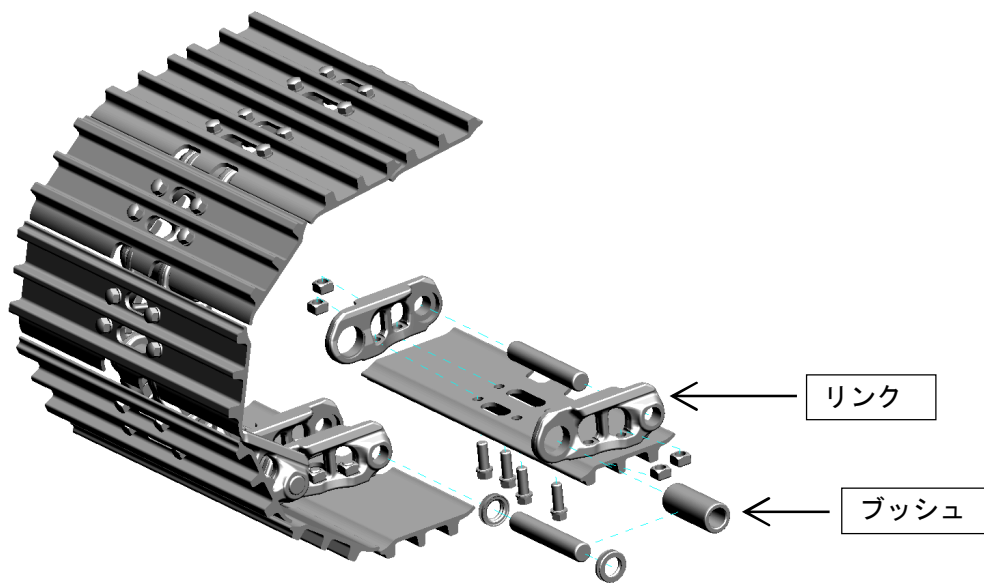
【お問い合わせ先】 総務部 広報担当主査 岩元 雅弘 TEL.03-3493-0777

<ご 参 考>

【青島トピー機械有限公司の概要】

会 社 名： 青島トピー機械有限公司（青島東碧機械有限公司）
所 在 地： 中華人民共和国青島経済技術開発区開拓路 177 号
創 立： 2002(平成 14)年 10 月
資 本 金： 6,000 万人民元
出 資 比 率： トピー工業株式会社 85%
トピー実業株式会社 10%
小松（中国）投資有限公司 5%
代 表 者： 董事長 望月 淳夫（トピー工業株式会社 執行役員造機事業部長）
事 業 内 容： 建設機械足回り部品の製造・販売
売 上 高： 556 百万元（2009 年度実績）

【履帯の部品名称】



■履帯（Track）

建設機械車両には自動車のようにタイヤで走行するタイプと、鉄製ベルトで走行するタイプがあり、後者のタイプに用いられる鉄製ベルトを「履帯」といいます。
タイヤと比べて履帯は、地面との接触面積が大きいいため、単位面積に加わる重量（接地面圧）をタイヤより著しく小さくできます。このため湿地や悪路での車体の沈み込みを防ぎ、高い走破性を確保できる特徴を有します。

■リンク（Link）

履帯の構成部品のひとつで、前後のリンクとピン・ブッシュ・シューをつなぎ合わせるメインとなる部品です。

■ブッシュ（Bush）

ピンを内筒に挿入し、ジョイント部の動きを円滑にさせる部品です。内側はピンと摺動し、外側はスプロケットと摺動するため高い耐摩耗性が要求されます。

【トピー工業株式会社の概要】

会 社 名： トピー工業株式会社
所 在 地： 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー
創 立： 1921(大正 10)年 10 月
資 本 金： 20,983 百万円
代 表 者： 取締役社長 清水 良朗
事 業 内 容： 自動車用ホイール、建設機械足回り部品、鋼材他の製造・販売 など
連結売上高： 196,848 百万円（2009 年度実績）